ぐるめさーち 簡易仕様書

大阪情報 IT クリエイター専門学校 勝谷彩加

- Oアプリ名 ぐるめさーち
- ○対象 OS iOS15.4

〇開発環境/言語

開発環境: Xcode13.3.1

言語 : Swift

○開発期間

4/22(金) ~ 5/6(金)

〇機能概要(機能一覧)

●検索条件入力画面検索範囲の選択を行うことができる決定押下で、選択した範囲内の飲食店検索結果画面に遷移する

●検索結果画面

検索結果が何件かが表示される 最大 100 件のお店の名前、アクセス、写真が表示される 「戻る」ボタンを押すと、検索条件入力画面に遷移する お店を押すと、店舗詳細画面に遷移する

●店舗詳細画面

画面上部にお店のロゴ画像とトップ写真を横スクロールで表示 お店の情報(名称、住所、営業時間)を表示 「戻る」ボタンを押すと、検索結果画面に遷移する

○画面概要 ●検索条件入力画面



アプリを開くと、まず位置情報の利用許可が表示されます。

位置情報の利用を許可すると、現在地付近の地図が表示され、現在地の UI と選択している半径の面積が赤く表示されます。

画面上部の半径ボタンで半径を選択し、画面下部の決定ボタンを押すと、次の検索結果画面に遷移します。







●検索結果画面







画面上部に、検索結果が何件あるか表示されます。

お店の欄には、ロゴ画像と店名とアクセスが表示されます。 欄をタップすると、店舗詳細画面に遷移します。

左の画像は、半径 300m で検索して検索結果が 0 件だった場合の画面です。 真ん中の画像は、半径 1km で検索して検索結果が 20 件だった場合の画面です。 右の画像は、半径 3km で検索して検索結果が 100 件だった場合の画面です。

「戻る」ボタンで検索条件入力画面に遷移します。

●店舗詳細画面





画面上部にロゴ画像と店舗トップ写真が表示されます。ページングしており、横スクロールで画像を切り替えることができます。

画像の下にお店の名称、その下にお店の基本的な情報を表示しています。

「戻る」ボタンで検索結果画面に遷移します。

O使用しているライブラリ、SDK など

ライブラリ: Codable

SDK : 使用しておりません。

Oコンセプト

簡単に現在地周辺のお店を検索できるアプリ

Oこだわったポイント

他者が見た時に、処理内容がわかりやすいようにコメント文をこまめに書くように意識 しました。また、窮屈に見えないようにするために改行を意識しました。

〇デザイン面でこだわったポイント

知識が足らずプログラミングで手一杯でしたので、ほとんどこだわれていませんが、なるべくわかりやすい画面にするように努力しました。検索条件入力画面の検索範囲を赤い丸で可視化、検索結果画面の検索結果が何件かという数値化などがわかりやすくしたポイントです。

〇アドバイスしてほしいポイント

- ・コードの無駄な部分や、読みにくい部分などの改善方法を教えて頂きたいです。
- ・画面にあまり色が無くシンプルすぎるのではないかと考えておりますので、画面のデ ザインに関するアドバイスを頂きたいです。

〇不具合

iPhone の機種によって、UI のバランスが崩れることがあります。確認できているものは、検索条件入力画面の現在地の位置が画面の中心になっていない点、店舗詳細画面の画像部分が狭くなる点です。

〇自己評価

Swift の知識が少なく、要求仕様書のほとんど最低限の機能しか開発できませんでしたので、10点満点だとしましたら3点だと感じております。次にアプリ開発を行う際は、開発を始める前に画面設計などをしっかり行い画面デザインにもこだわりたいです。また、作業計画を立てて慌てて開発を行うことが無いように善処しようと考えております。

○今後、実装すべき機能

- ●検索条件入力画面
- ・検索条件を増やす (お店ジャンル、営業時間中など)
- ・地図を動かしたときに、現在地を中心に戻せるボタン
- ●検索結果画面
- ・ソートの種類を変更できる
- ●店舗詳細画面
- ・画面上部のロゴ画像とトップ写真のサイズ変更
- ・お店の情報を増やす (店舗 URL、wifi 有無など)
- ・地図に現在地とお店の位置を表示する画面に遷移するボタン
- ・お店の情報の UI を変更

現在 : お店の情報を UILabel で並べている

変更後: UITableView で並べる

以上